水道事業会計

1 平成30年度 熱海市水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成30年度の水道事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給水に必要な施設の改築更新等に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち給水収益につきましては、当初予算の算定にあたり給水栓数 19,373 栓、有収水量 9,238,000 ㎡、給水収益 1,717,061,000 円を計上しましたが、決算では 19,284 栓、9,313,917 ㎡、1,723,823,133 円となり、前年度比 13,895,408 円の減収となりました。 その他営業収益等を含めた営業収益は前年度比 13,438,839 円減収の 1,734,832,187 円となりました。営業外収益につきましては、長期前受金戻入等の減収により、前年度比 222,412 円減収の 117,284,166 円となりました。これに特別利益 224,338 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 13,673,854 円減収の 1,852,340,691 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ受水費、人件費等が減額したものの、減価償却費等の増額に伴い、前年度比 5,763,315 円増額の 1,544,739,282 円となりました。営業外費用につきましては、前年度比 86,120 円減額の 66,216,221 円となりました。これに、特別損失 280,411円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 2,968,334 円増額の 1,611,235,914 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支につきましては、営業利益 190,092,905 円(対前年度比 9.2%減)、経常利益 241,160,850 円(対前年度比 7.4%減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた 当年度純利益は 241,104,777 円(対前年度比 6.5%減)となりました。

次に、資本的収入につきましては、工事負担金が 16,530,076 円となり、前年度に比べ 1,662,112 円増収したものの、企業債が 150,000,000 円減収の 350,000,000 円となったため、資本的収入の決算額は、前年度比 273,906,003 円減収の 408,549,771 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費につきましては、水の安定供給を図るため、老朽化に伴う送配水管の布設及び布設替工事 30 件(配管延長 6,282.80m)、原水浄水設備工事 3 件、その他機械装置工事 11 件等を実施し、合計は 650,729,679 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 289,056,099 円減額の 806,192,069 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は、241,104,777 円の当年度純利益を計上したものの、 今後も電気料金等の経常費用や工事資材の高騰に加え、給水人口の減少や使用者の節水志向 による有収水量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、水の安定供給の ために送配水管の布設替や老朽施設の改築更新等必要な施設の改修を行っていくものです。

(2) 収入と支出の執行状況(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

	収		入				支		出	
科		予算額	決算額	執行率	科	E	III	予算額	決算額	執行率
水 道	料 金	1,854,425	1,861,594	100.4%	人	件	費	118,017	95,916	81.3%
受託工	事収益	901	1,575	174.8%	動	カ	費	50,201	48,453	96.5%
	入 金	619	5,483	885.8%	修	繕	費	37,230	34,597	92.9%
	計からの 助 金	5,048	5,048	100.0%	委	託	料	189,211	174,877	92.4%
長期前	受金戻入	101,697	101,620	99.9%	受	水	費	839,000	814,631	97.1%
その1	也収入	16,367	15,642	95.6%	減 価	償却	費	405,000	400,793	99.0%
					支払	、利	弧	67,730	66,216	97.8%
					その	他経	費	101,055	65,490	64.8%
合	計	1,979,057	1,990,962	100.6%	合	Ī	†	1,807,444	1,700,973	94.1%

予算額収支差引 171,613 千円

決算額収支差引

289,989 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

		収 入							支		出	
7	科	E	∄	予算額	決算額	執行率	科			予算額	決算額	執行率
企	į	集	債	440,000	350,000	79.5%	人	件	費	46,822	44,546	95.1%
固売	定却	資 代	産 金	2	21	1050.0%	Н	事	費	609,000	604,398	99.2%
エ	事負	負担	金	17,700	17,853	100.9%	委	託	料	90,945	48,435	53.3%
一爿出	般会i	計か 資	らの 金	22,500	22,000	97.8%	固定資	隆崖	入費	17,974	14,580	81.1%
県	補	助	金	20,000	20,000	100.0%	企業	債償	還金	141,925	141,924	99.9%
							その	他系	経 費	4,620	1,800	39.0%
•	合	ī	†	500,202	409,874	81.9%	合		計	911,286	855,683	93.9%

決算額収支差引 △ 445,809 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源 445,809 千円

ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額 48,167 千円

イ 減債積立金取崩額 141,924 千円

ウ 損益勘定留保資金 255,718 千円

(3) 財産の状況(水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

				/	/		/						
	/	/		資 産	Ø	部		負債	• 資	本の部	3		
	固	定	資	産		89.3%	固	定	負	債	33.0%		
	土地	•建物	刎∙構築	物等	12	2,988,377					4,793,517		
									企	業債	4,666,825		
									引	当金	126,692		
	流	動		 産		10.7%	流	動	負		3.7%	i	
					1	,549,930					533,742		
			現金	預金	1	,378,108			企	業債	149,022		
			未	収金		160,201			未	払金	335,232		
			貯	蔵品		11,621			引	当金	18,090		
								その他	边流動:	負債	31,398		
							繰	延	収	益	21.0%		
											3,070,082		
							資		本	金	33.0%		
											4,795,910		
							剰	:		金	9.3%		
											1,345,056		
								資	本剰:	余金	145,298		
								禾	益剰:	余金	1,199,758		
合 計						100.0% 1,538,307					100.0% 14,538,307	合	計

(平成31年3月31日現在)

2 令和元年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成31年4月1日から令和元年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

	収 入						支		出	
科	目	予算額	執行額	執行率		科	目	予算額	執行額	執行率
水 道	料金	1,845,266	892,657	48.4%	人	件	费	118,632	38,888	32.8%
受託工	事収益	1,175	633	53.9%	委	託	料	212,171	75,762	35.7%
加	入 金	1,621	1,812	111.8%	修	繕	費	33,141	7,413	22.4%
一般会		Q 4,928	0	0.0%	動	力	費	49,794	22,717	45.6%
長期前	受金戻	101,112	0	0.0%	受	水	費	839,000	340,004	40.5%
その他	収入	56,031	8,541	15.2%	減	価償	却費	411,000	0	0.0%
					支	払	利 息	71,700	32,572	45.4%
					そ	の他	経 費	112,045	12,721	11.4%
合	計	2,010,133	903,643	45.0%	1	合	計	1,847,483	530,077	28.7%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

	収 入						支		出	
科	I	予算額	執行額	執行率	科		目	予算額	執行額	執行率
企	業 債	700,000	0	0.0%	人	件	費	48,247	16,618	34.4%
一 般 <i>会</i> 出	計からの資 金	22,500	0	0.0%	委	託	料	63,708	17,928	28.1%
県 補	制 助 金	24,033	0	0.0%		事	費	912,099	57,929	6.4%
その	他収入	24,203	6,445	26.6%	固定	資産 書	購人	24,335	2,477	10.2%
					企業	債償	還金	149,022	74,110	49.7%
					その	他	経 費	4,525	384	8.5%
合	計	770,736	6,445	0.8%	合		計	1,201,936	169,446	14.1%

温泉事業会計

- 1 平成30年度 熱海市温泉事業決算のあらまし
 - (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成30年度の温泉事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給湯に必要な施設の改築更新に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち温泉供給料金につきましては、当初予算の算定にあたり、給湯件数 1,342 件、有収湯量 456,000 ㎡、温泉供給料金 395,816,000 円を計上しましたが、決算では 1,319 件、 471,775 ㎡、408,422,865 円となり、前年度比 4,459,159 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 5,340,467 円減収の 420,674,732 円となりました。営業外収益につきましては、供給加入金の増収により、前年度比 11,516,137 円増収の 29,245,749 円となりました。なお、特別利益の計上はなかったため、収益的収入の決算額は、前年度比 6,175,670 円増収の 449,920,481 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ動力費及び計量器取替費の増額となりましたが、光熱水費及び修繕費の減額により前年度比 11,621,689 円減額の 369,637,474 円となりました。営業外費用は、前年度比 715,431 円減額の 3,097,443 円となりました。なお、特別損失は前年度から皆増の 16,929 円となり、収益的支出の決算額は、前年度比 12,320,191 円減額の 372,751,846 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業利益 51,037,258 円(対前年度比 14.0%増)、経常利益 77,185,564 円(対前年度比 31.5%増)となり、平成30年度は特別利益の計上がなかったため特別損失を 差し引いた当年度純利益は 77,168,635 円(対前年度比 31.5%増)となりました。

次に、資本的収入につきましては、企業債が 20,000,000 円となり、前年度に比べ 5,000,000 円減収となりましたが、工事負担金が 30,455,556 円増収の 30,555,556 円となったため、資本的収入の決算額は、前年度 比 20,455,556 円増収の 50,555,556 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費につきましては、温泉受給者への安定供給を図るため、施設の老朽化に伴う送配湯管の布設替工事等 5 件(配管延長 1,955.60m)、温泉採取設備改修工事 1 件等を実施し、合計額は 127,346,206 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 26,651,873 円増額の 196,057,706 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は、77,168,635 円の当年度純利益を計上したものの、今後も電気料金等の値上げによる動力費等の費用や工事資材の高騰に加え、給湯件数の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、温泉の安定供給のために送配湯管の布設替等必要な施設の改修を行なっていくものです。

(2) 収入と支出の執行状況(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

	4 y	Į.	入				支		出	
科	目	予算額	決算額	執行率	乔	4	目	予算額	決算額	執行率
温泉供	給料金	430,482	441,094	102.5%	人	件	費	13,720	12,491	91.0%
受託工	事収益	62	397	640.3%	燃	料	費	50,015	29,744	59.5%
分担経	費収入	7,462	6,077	81.4%	委	託	料	86,647	83,474	96.3%
供給加	〕入金	19,464	21,741	111.7%	修	繕	費	21,906	16,946	77.4%
一般会計 補 助	けからの 〕 金	4,566	4,566	100.0%	動	カ	費	50,192	47,317	94.3%
長期前受	金戻入	2,622	3,920	149.5%	計:	量 器	取 替	7,323	5,620	76.7%
その他	収入	5,937	7,333	123.5%	減	価 償	却 費	118,751	118,019	99.4%
					支	払	利息	3,401	3,097	91.1%
					引	当	金	1,960	1,960	100.0%
					そり	の他	経 費	99,941	79,858	79.9%
		_	_							
合	計	470,595	485,128	103.1%	4	1	計	453,856	398,526	87.8%

予算額収支差引 16,739 千円

決算額収支差引 86,602 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

				<u> </u>							, (TE:11:		
			収	l	入				支		出		
乔		E	1	予算額	決算額	執行率	科		目	予算額	決算額	執行率	
企	į	Ě	債	30,000	20,000	66.7%	人	件	費	21,199	19,853	93.7%	
固売	定却	資 代	産 金	1	0	0.0%	エ	事	費	119,946	114,278	95.3%	
	事負	1 担	金	33,000	33,000	100.0%	企業	債償	還金	58,340	58,340	100.0%	
一般出		汁から そ	。 の 金	1	0	0.0%	そ σ.	他	経 費	15,395	12,906	83.8%	
4	<u> </u>	言	ŀ	63,002	53,000	84.1%	合		計	214,880	205,377	95.6%	

決算額収支差引 △ 152,377 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源

152,377 千円

ア消費税及び地方消費税資本的収支調整額

6,875 千円

イ減債積立金取崩額

58,340 千円

ウ損益勘定留保資金

87,162 千円

(3) 財産の状況(温泉事業会計)

税抜 (単位:千円)

				/					_		
	/	/		資 産	の部		負債	• 資	本の部		
	固	定	資	産	68.0%	固	定	負	債	20.2%	
	土地	建物	∙温泉カ	拖設等	1,388,025					412,706	
								企	業債	343,070	
								引	当金	69,636	
	流	動		 産	32.0%	流	 動	負	 債	5.1%	
					652,460					104,225	
			現金	預金	590,322			企	業債	54,230	
			未	収金	51,518			未	払金	25,324	
			貯	蔵品	10,620			引	当金	4,751	
							その他	!流動:	負債	19,920	
						繰	延	収	益	2.7%	
										54,260	
						資	7	<u></u>	金	63.3%	
										1,292,364	
						剰	2		金	8.7%	
										176,930	
							資	本剰:	余金	6,635	
							利	益剰:	余金	170,295	
					100.0%					100.0%	
合 計					2,040,485					2,040,485	合 計

(平成31年3月31日現在)

2 令和元年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成31年4月1日から令和元年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

	収		入				支		出	
科	目	予算額	決算額	執行率	科	E	1	予算額	決算額	執行率
温泉供	給料金	432,822	217,782	50.3%	人	件	費	14,336	4,276	29.8%
受託工	事収益	62	259	417.7%	燃	料	費	46,724	11,506	24.6%
分担経	費収入	6,130	2,290	37.4%	委	託	料	92,804	36,368	39.2%
供給力	口入 金	464	0	0.0%	修	繕	費	20,200	5,941	29.4%
一般会言	計からの 助 金	4,581	0	0.0%	動	カ	費	50,090	20,542	41.0%
長期前受	受金戻入	3,032	0	0.0%	計 量	器 取	替	7,577	94	1.2%
その化	也収入	6,027	3,826	63.5%	減 価	償 却	費	120,982	0	0.0%
					支払	ム 利	息	2,697	1,317	48.8%
					引	当	金	3,447	0	0.0%
					その	他 経	費	80,951	30,581	37.8%
合	計	453,118	224,157	49.5%	合	Ē	†	439,808	110,625	25.2%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

	収 入							支		出	
科		目	予算額	決算額	執行率	科		目	予算額	決算額	執行率
企	業	債	19,500	0	0.0%	人	件	費	21,346	8,390	39.3%
工事	負	担 金	5,000	3,000	60.0%	エ	事	費	92,000	6,696	7.3%
その	他	収入	1	0	0.0%	企業	債償	還金	54,230	27,115	50.0%
						その	他	経 費	10,188	2,412	23.7%
合		計	24,501	3,000	12.2%	合		計	177,764	44,613	25.1%

下水道事業会計

1 平成30年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成30年度の下水道事業は、経営の健全化を図ることを最重要課題とし、公共下水道への接続促進や経費の削減等経営改善に重点をおき実施しました。

まず、収益的収入の営業収益のうち下水道収益につきましては、当初予算の算定にあたり接続件数 9,904 件、有収汚水量 6,876,000 ㎡、下水道収益 1,148,453,000 円を計上しましたが、決算では 9,965 件、6,944,146 ㎡、1,156,905,475 円となり、前年度比 16,215,839 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 16,249,613 円減収の 1,157,544,982 円となりました。営業外収益につきましては、一般会計からの補助金、長期前受金戻入等の減収により前年度比 87,993,255 円減収の 778,757,881 円となりました。これに特別利益 320,176,398 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 215,757,779 円増収の 2,256,479,261 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、人件費、委託料、修繕費、資産減耗費等の増額により、前年度 比 87,631,448 円増額の 1,589,188,392 円となりました。営業外費用は、支払利息等の減額により、 前年度比 16,429,004 円減額の 169,161,317 円となりました。これに、特別損失 259,520,286 円を含 めた収益的支出の決算額は、前年度比 278,670,303 円増額の 2,017,869,995 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支につきましては、営業損失 431,643,410 円(対前年度比 31.7% 増)、経常利益 177,953,154 円(対前年度比 49.6%減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた 当年度純利益は、238,609,266 円(対前年度比 20.9%減)となりました。

次に、資本的収入につきましては、企業債、国庫補助金等の増収により決算額は前年度比 112,436,894 円増収の 557,549,894 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費につきましては、管渠布設工事等熱海処理区 29 件及び浄水管理センター更新工事、台風被害による災害復旧工等を実施し、合計額は、308,440,880 円となりました。これに企業債償還金及び長期借入金償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比391,100,943 円増額の 1,240,276,944 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額につきましては、消費税及び地方消費税資本 的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、前述のとおり収益的収支におきまして 238,609,266 円の純利益を計上したものの、2 年間償還を先送りしていた一般会計からの長期借入金の元金償還の再開、また、処理区域内人口の減少や節水志向による有収汚水量の減少が懸念されるなど、依然として厳しい財政状況が続くものと考えられます。今後におきましては、なお一層の事務の効率化による経費節減を進めるとともに、普及促進を図ることにより収益を上げ、安定した経営を目指すものです。また、資本的収支におきましては、財政計画を基に投資効果の高い事業を優先し、下水道普及率の向上を図るとともに、老朽施設の設備更新を行なってまいります。

(2) 収入と支出の執行状況(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

	収		入					支		出	
科	目	予算額	決算額	執行率	17	科		目	予算額	決算額	執行率
下水道	使用料	1,240,328	1,249,397	100.7%	人	•	件	費	60,066	52,343	87.1%
行政財產	E使用料	2,269	3,735	164.6%	委	i	託	料	378,668	367,828	97.1%
一 般 会 計 補 助	† からの b 金	322,000	322,000	100.0%	手	į	数	料	42,229	42,226	100.0%
長期前受	金戻入	454,002	452,906	99.8%	修	i	繕	費	150,710	125,934	83.6%
固定資產	Ē売却益	320,149	320,148	100.0%	補	助:	交(付 金	3,550	1,250	35.2%
その他	也収入	627	820	130.8%	減	価	償	却 費	995,054	993,624	99.9%
					支	払	利	息	172,512	169,161	98.1%
					固	定資	産贸	斜却費	36,000	31,034	86.2%
					そ	の ⁴	他和	経 費	349,753	312,915	89.5%
合	計	2,339,375	2,349,006	100.4%		合		計	2,188,542	2,096,315	95.8%

予算額収支差引 150,833 千円

決算額収支差引 252,691 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額・充当財源)(単位:千円)

J	仅		7			支			出	
科	Ш	予算額	決算額	執行率	科	•		予算額	決算額	執行率
企 氵	業 債	277,900	101,700	36.6%	人	件	費	19,503	17,340	88.9%
	計 か ら 金	337,000	337,000	100.0%	委	託	料	341,861	122,158	35.7%
国庫	甫助 金	263,195	106,781	40.6%	エ	事	費	199,981	146,630	73.3%
受益者	負担金	2,439	1,792	73.5%	負	担	金	20,345	20,077	98.7%
固定資産	売却代金	10,277	10,277	100.0%	固定	資産期	構入費	23,040	23,039	100.0%
その作	也収入	480	0	0.0%	企業	債償	還金	636,067	631,836	99.3%
					長期借	入金	賞還金	300,000	300,000	100.0%
					その	他:	経 費	6,191	1,321	21.3%
合	計	891,291	557,550	62.6%	合	•	計	1,546,988	1,262,401	81.6%

決算額収支差引 △ 704.851 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源 704,851 千円

ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額 14,082 千円

イ. 減債積立金取崩額 301,522 千円

ウ. 損益勘定留保資金 389,247 千円

(3) 財 産 の 状 況 (下水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

					_			/						
	/	/	/	資	産	Ø	部		負債	• 資	本の部		_	
	固	定	資	Ĵ.	<u></u>		97.5%	固	定	負	債	23.5%		_
	土地	•建	物∙投	資	等	31	,798,476					7,656,122		
										企	業債	6,485,174		
									他会	計借	入金	1,100,000		
										弓	当金	70,948		
	流	動	資	Ī.	<u> </u>		2.5%	流	動	負	債	3.7%		
							825,156					1,177,566		
			現金	預金	金		695,388		_	·時借	入金	13,900		
			未	収3	È		129,768			企	業債	629,273		
									他会	計借	入金	300,000		
										未	払金	224,528		
										弓	当金	6,079		
									その他	流動]負債	3,786		
								۷0	7.1	ul n		00.4%		
								繰	延	収	益	28.4%		
												9,277,049		
								資	7		金	26.2%		
												8,559,631		
								剰	ź	余	金	18.2%		
												5,953,264		
											余金	5,413,133		
									利	益剰	余金	540,131		
							100.0%					100.0%		
合 計							2,623,632					32,623,632	合	計

(平成31年3月31日現在)

2 令和元年度下水道事業会計上半期の状況

1,987,126

合

計

(1)収入と支出の執行状況(平成31年4月1日から令和元年9月30日まで)

940,050

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円) 収 支 科 目 予算額 執行額 執行率 科 目 予算額 執行額 執行率 下水道使用料 49.7% 人 件 1.237.808 615.290 費 63.608 17.601 27.7% 885 119.3% 委 料 397,686 41.2% 行政財産使用料 742 託 163,698 - 般 会 計 か ら の 323,080 323,000 100.0% 手 数 料 42,607 9,968 23.4% 0.0% 修 繕 費 長期前受金戻入 424,445 71,382 15,029 21.1% その他収入 83.2% 補助交付金 1.051 875 3.780 700 18.5% 減価償却費 0 0.0% 892,988 固定資産除却費 80,000 0.0% 0

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源)(単位:千円)

47.3%

|支払利息

その他経費

計

合

158,689

42,123

1,752,863

73,559

2.776

283,331

46.4%

6.6%

16.2%

	収		入		支		<u> </u>			
科	目	予算額	執行額	執行率	科	科目		予算額	執行額	執行率
企 第	養	364,000	0	0.0%	人	件	費	23,033	7,426	32.2%
一 般 会 ii		369,353	362,000	98.0%	委	託	料	760,923	80,200	10.5%
国庫袝	前助 金	318,970	0	0.0%	エ	事	費	181,438	60,852	33.5%
受益者	負担金	3,409	1,114	32.7%	負	担	金	1,398	178	12.8%
その仕	也収入	501	0	0.0%	企業	債償	還金	645,258	312,874	48.5%
					長期借	入金	償還金	300,000	300,000	100.0%
			·		その	他	経 費	3,105	366	11.8%
合	計	1,056,233	363,114	34.4%	合		計	1,915,155	761,895	39.8%